

令和 3 年 2 月 3 日

大牟田市長 関 好孝 様

大牟田市健康福祉推進会議  
会長 村山 浩一郎

令和 2 年度 第 4 回大牟田市健康福祉推進会議の意見について

当初、令和 3 年 1 月 25 日（月）に開催を予定していました標記会議については、書面開催としました。次のとおり意見を取りまとめましたのでご査収ください。

記

## 1 市民意見募集（パブリックコメント）の結果と対応について

○案のとおりで良い。

## 2 別冊（障害福祉編、介護保険編）について

○見直すべき箇所がある。

- ① 別冊は、障害福祉編＝障害福祉計画・障害児福祉計画、介護保険編＝介護保険事業計画と誤解されないか。別冊の名称に「サービス」を追記する等、本編部分含めて障害福祉計画や介護保険事業計画等であることを説明しなくて良いか。
- ② 障害福祉編 4 の各項目にある「考え方」の語尾について、「設定しました」「設定します」の 2 種類ある。「設定しています」に統一した方が良い。
- ③ 障害福祉編 4（1）②及び（5）③については、いずれも目標値を実績値が上回っており、今期の目標設定値として適切であるか判断し辛い。仮に今期の目標値として改めて設定すべき根拠や考え方があるならばそれを示してほしい。
- ④ 障害福祉編 4（2）「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」内、「市の成果目標」について、国の基本指針では、「平均生活日数を 316 日以上とする。」と記載がなされている。そのため、把握可能であれば、平均生活日数の具体的目標を記載してみてもはど

うか。

- ⑤ 障害福祉編 4 (2)「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」については、「第 5 期計画期間の実績」がない。実績がない又は把握が難しく実績値が載せられないなら、その旨を記載した方が良い。
- ⑥ 障害福祉編 4 (5)「障害児支援の提供体制の整備等」では、「参考」として令和元年度実績値が掲載されている。(1)～(4)までの実績値の書き方と違うため、どちらかに統一した方が良い。
- ⑦ 障害福祉編 4 (5)④「医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置」の「令和元年度末実績値」は、「子ども支援部会設置」となっている。「部会」という表記から推測すると何らかの協議会等に設けられた部会と考えられる。何という組織に設けられた部会か明記されたい。
- ⑧ 障害福祉編 6～8 の見込み量確保のための方策については、もう少し具体的な方策がある方が良い。また、「(現状量は足りているので) 今後は質の確保に努めます。」という事業があっても良い。
- ⑨ 障害福祉編と介護保険編の体裁を合わせるべきではないか。また、体裁については、読みやすく工夫する必要がある。

### 3 その他

- 本編 81 ページの「3 圏域の設定」について、「「住民の身近な圏域」における様々な活動の環境整備等を行うが求められている。」とあるが、どの圏域を「住民の身近な圏域」と設定したのか、介護保険の日常生活圏域と同様に示す必要があるのでは。又は、2 段落目を削除すべきではないか。
- その他、各委員からの意見は、別紙参照。